

歴史をつなぐ 文化をつなぐ 名古屋城の整備状況

名古屋城は多くの重要文化財や、名勝二之丸庭園、天然記念物のカヤなどを有し、特別史跡に指定されています。これらの文化財を後世に引き継ぐとともに、さらなる魅力向上を図るために、様々な整備・修復を行っています。

1 本丸御殿の復元

平成21年1月から復元工事を開始し、平成25年5月から玄関・表書院を公開しています。平成28年に対面所を、平成30年に全体を公開予定です。



玄関の外観



表書院一之間から上段之間を見る

2 名勝 二之丸庭園の保存整備

平成24年度に保存管理や整備の方針を定めた「保存管理計画」を策定し、この計画に基づき、名勝指定区域から順次修復整備を行っています。



二之丸庭園発掘現場



石橋



3 展示収蔵施設の整備

西之丸北部に、江戸期に存在した米蔵の外観を再現した展示収蔵施設を整備し、1,047 面ある重要文化財本丸御殿障壁画等を展示していく予定です。

4 天然記念物 カヤの保全



推定樹齢600年以上で、昭和20年の空襲を浴びながらも命脈を保ちましたが、衰弱が進んだため、樹勢を回復させるなどの保全に取り組んでいます。

5 石垣の修復



崩壊・はらみ出し部分の修復を昭和45年度から継続的に行っており、現在は本丸搦手馬出の修復を行っています。文化財調査も並行して行い、石垣を積み上げる伝統技術や石垣のはらみ出しの原因解明も目的としています。

6 重要文化財 本丸御殿障壁画の修理



狩野派の絵師により描かれた重要文化財障壁画について、絵具の剥落や下地の傷みの修理を継続して行っています。

名古屋城の整備スケジュール

		H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35～	
1 本丸御殿の復元	玄関・表書院等	公開中										
	対面所等	復元工事		公開								
	上洛殿等	復元工事				公開						
2 二之丸庭園の保存整備 (名勝指定区域から順次)		発掘調査・測量・整備										
3 展示収蔵施設の整備		設計・整備・収蔵物移転						公開(予定)				
4 カヤの保全		保全										
5 石垣の修復 (本丸搦手馬出から順次)		調査・解体・積み直し										
6 本丸御殿障壁画の修理		修理										

名古屋市市民経済局 名古屋城総合事務所

〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-1700 FAX 052-201-3646

ホームページ <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/>

編集・発行 平成26年12月